

令和8年産 乾田V溝直播栽培こよみ(コシヒカリ)

JA米

～移植と直播の組み合わせで作期分散！機械・施設を有効利用～

あおば農業協同組合
各地区農業技術者協議会

※肥料・農薬名は農協の推奨品目です

収量構成要素

構成要素	目標値
10a当たり収量	540kg
m ² 当たり穂数	340本
1穂粒数	80粒
m ² 当たり粒数	27,000粒
登熟歩合	85%
玄米千粒重	23.5g

播種量・施肥量の目安

土壌区分	施肥量 (kg/10a)	播種量 (kg/10a)
沖積	砂壤土	23kg
	壤土	21kg
	埴壤土	21kg
洪積土壌	23kg	乾籾 6~8kg
復元田	25~28kg	



播種・施肥作業

播種後3日までに
通水処理で
出芽・苗立ちを
促進しよう！



出芽・苗立
(除草剤②のタイミング)

生育期の目安

播種時期	出芽期	幼穂形成期	出穂期	成熟期
4月中旬	5月18日	7月20日	8月12日	9月22日
4月下旬	5月23日	7月23日	8月14日	9月27日
※移植 コシヒカリ	5月15日 田植え	7月10日頃	8月3日頃	9月10日頃

カメムシ対策の為、収穫後も畦畔雑草を処理しましょう

作業の後は忘れず正確に記録し保管してください

◇種子処理剤で病害虫防除◇

種子処理剤の薬量

薬剤	比重	10a当り播種量に応じた 乾もみ1kg当りの使用量		
		6kg	7kg	8kg
ルーチンシードFS	1.20	8ml	8ml	8ml
エバーゴルドシードFS	1.12	7ml	6ml	5ml
ヨーバルシードFS	1.19	9ml	7ml	6ml
ペリディウムQ009	1.04	2ml	2ml	2ml
キヒゲンR-2フロアブル		20ml	20ml	20ml



いもち病対策
農薬名:ルーチンシードFS



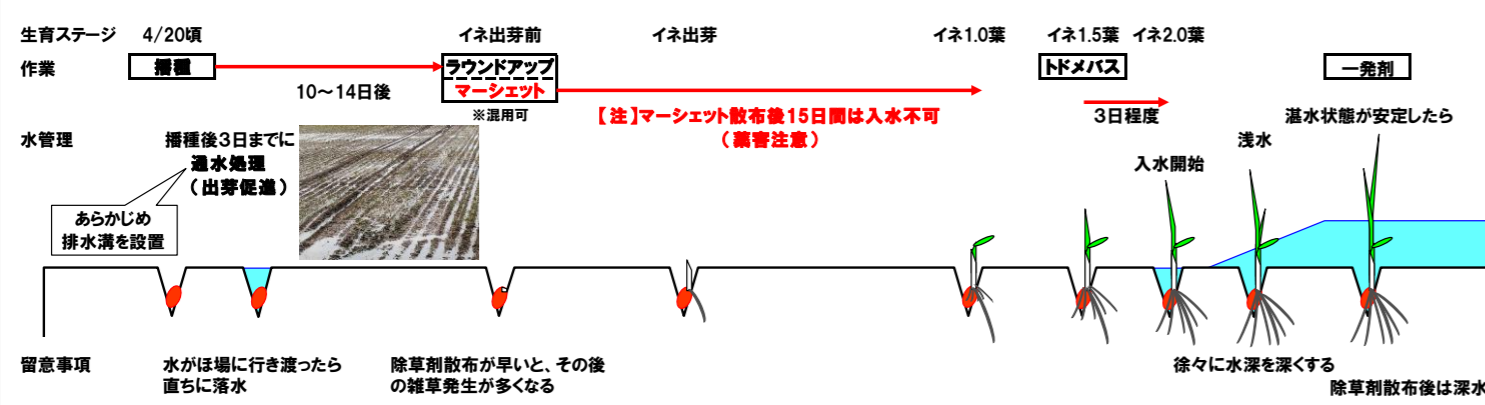
紋枯病対策
農薬名:エバーゴルドシードFS



初期害虫対策
農薬名:ヨーバルシードFS

月	10月	11月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月				
水管理			好天が続く場合は通水		中干しは行わない		落水:収穫3~4日前						
栽培管理のポイント	ほ場の準備 ○畔塗り(漏水防止) ○土壌改良資材散布 ○耕起・代かき ・代かきは均平を心がけ、わらや稲株を確実にすき込む。 ・代かき後、大きな水たまりがなくなった頃に排水溝を設置し、ほ場の乾燥に努める。 ・品質向上のため、必ずケイ酸質資材を施用し、地力に応じて堆肥を施用する。 ケイ酸質資材:60~100kg/10a 堆肥:1~2t/10a ・基肥に含まれないリン酸・カリは、代かき前に施用する。 PKケイ酸:40~60kg/10a		播種 ○種子処理 ○播種・施肥作業 ・播種時期:4月中旬~下旬 ・トラクターのわだちができない程度にはほ場が十分に乾燥した状態で播種する。 ※播種後3日までに必ず通水処理を行い、出芽を促進する。 (通水後は速やかに排水する)		出芽安定・除草 ○通水処理(播種後3日までに) ○除草剤①散布 ○除草剤②散布 ○除草剤③散布 ・雑草の種類に応じた除草剤を選び、遅れずに散布する。 ○畦畔・農道等の草刈の徹底 ○随時防除(穂ばらみ期)		基本・随時防除 基本防除(穂揃期) 随時防除(カメムシ常発地・多発時) 穂揃期と傾穂期でカメムシ防除を徹底 基本防除(傾穂期) 防除間隔は7日(10日以上あけない) 本田防除剤は移植と同一です			適期収穫 落水は急がない (刈遅れによる胴割米の発生防止) ○籾黄化率85~90%を目安に適期刈取の実施		作付計画 ○品種を作付 ○漏生初による混種を避けるため前年と同一 ○入水後の水持ちの良いほ場 ○強粘質田は避ける ○播種時にほ場が乾く排水良好田 ○冬期代かき用水が確保できる地域	

播種後の水管理と除草体系(イメージ)



時期	除草剤名	薬量(10a当たり)	散布水量(10a当たり)	備考
①出芽前(は種後10~14日後)	ラウンドアップマックスロード	200~500mL	25~50L	周辺田への飛散に注意
	マーシェット乳剤	1,000~1,500mL	25~50L	雑草発生前、入水15日前まで
②入水直前(イネ1.5葉)	トドメバスMF液剤	1,000mL	100L	散布後3日間は入水しない
	ベツカク粒剤	1kg		稲1葉~、ノヒエ3.0葉まで
③入水後	ゼータタイガージャンボ	300g(10パック)		稲1葉~、ノヒエ3.0葉まで
	プライオリティジャンボ	250g(10パック)		稲出芽揃期~、ノヒエ3.5葉まで
	レプラス粒剤	1kg		稲2葉~、ノヒエ4.0葉まで
	レプラスジャンボ	400g(10パック)		稲2葉~、ノヒエ4.0葉まで
(雑草が残った場合)	ウィードコア粒剤、ロイヤント乳剤、ハサグラン粒剤・液剤、トドメバスMF液剤、トドメMF粒剤・乳剤 等			

栽培記録	区分	ケイ酸質資材・肥料名	施用年月日	施用量	本田管理(作業開始日)	耕起	月	日	代かき	月	日	播種日	月	日	区分	農薬名	処理・散布年月日	散布量			
						通水	月	日	落水	月	日	刈取日	月	日							
土づくり			月	日	kg/10a	除草									病害虫防除	ルーチンシードFS	月	日	mL/種子1kg		
			月	日	kg/10a									エバーゴルドシードFS		月	日	mL/種子1kg			
施肥	基肥		月	日	kg/10a												ヨーバルシードFS	月	日	mL/種子1kg	
			月	日	kg/10a													月	日	/10a	
			月	日	kg/10a														月	日	/10a
			月	日	kg/10a														月	日	/10a

食の安全は栽培記録とGAPの確実な実践から